

ひふみのあゆみ

ひふみ投信 ご報告書
2009年11月20日号

レオス・キャピタルワークス株式会社
金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第1151号
加入協会：社団法人投資信託協会
社団法人日本証券投資顧問業協会



お客様の資産形成のパートナーに「ひふみ投信」をお選びいただき、誠にありがとうございます。
運用責任者から皆さまへのメッセージをお届けいたします。

日本株式の市況は厳しかったが。。

11月20日に菅副総理が「デフレ宣言」を出しました。日本の消費動向が厳しく、物価が下落傾向であることを追認した形になります。事実、雇用の悪化や所得の低下、特に冬の賞与の減少は大きく消費動向に響いてきます。今年の3月末から大きく上昇していた東証マザーズ上場銘柄の下落が11月になってから目立つようになり、それに伴い新興企業の代表的な銘柄の下落も目立つようになりました。一方でそれまで堅調だった大型株も、金融機関の大規模増資が発表されてからは軟調になってきました。大幅な増資をすると1株あたり利益が希薄され、その株自身の価値を低めてしまおうと同時に、大規模な増資の資金を調達するために足下で利益の上がっている銘柄を売却して資金を作る傾向があるために、値上がりしていた銘柄も売り浴びせられる可能性があります。

守りながらふやすひふみ投信は。。

ひふみ投信は、守りながらふやす、というコンセプトのもとお預かりしている資産における現金の比率を高くできる設計にしており、現在の現金比率は約40%(株式約60%)と高位に維持しています。日経平均株価がさらに下落を続けて9,000円に近くになってきた場合には思い切って株式の組入れを増やして行くことを考えています。逆にまた10,000円程度まで反発をした時には現在の組入比率を変えずに保守的に運用する考えです。

いくつか魅力的な銘柄を入れました

全てをご紹介することはできませんが、10月以降、組入銘柄を多少入れ替えました。環境関連の銘柄、IT関連の銘柄、国際優良株などを一部組み入れました。一方で、保有する比率が低くてほとんどポートフォリオへの影響がない銘柄をいくつか売却しました。環境関連株はこの数ヶ月は株価が下がっている銘柄が多かったのですが、環境は今後も息長く続くテーマですので株価が安くなった局面では組み入れてゆきたいと考えています。今回、ユニークな銘柄で、また10月以降の「ひふみ投信」の成績にも貢献した銘柄「ジェイアイエヌ(3046)」をご紹介します。

ジェイアイエヌ

JINS というブランドで、「おしゃれ」と「低価格」のふたつの両立を目指した眼鏡ショップです。眼鏡のフレームとレンズとケースを一体化した価格で、カラー加工や遠近加工をしない限りは追加料金をとらないという価格設定と、「軽い」という機能性であったり「おしゃれ」という付加価値をつけたデザインで差別化をしています。そのおかげで、既存店の売上高は絶好調です。またJINSMANというキャラクターを使い、ウェブや新しいミニブログのサービス「ツイッター」に新キャラクターを登場させるなど、マーケティング面においても新しい試みにも挑戦していて、今後の成長に注目しています。

守りながらふやしています

株式相場は厳しい展開ですが、ひふみ投信では3つの方法論でこの相場に立ち向かいます。1つ目は業界他社に類がない、現金比率を高くできる仕組みを利用して、株価が下落したときでも基準価額への影響を軽減させること。2つ目はユニークな銘柄選択を行ない、株式相場全体の下落時には下げにくくて株価上昇時には上昇率の高くなるような業績の良い銘柄を集中的に保有すること。3つ目は株価が下がっている段階で、手元に残っていた現金で株式の買付けを行ない上昇相場に備えること、です。これによって、守りながらふやす、ひふみ投信の面目躍如になるように努力をしていきたいと思えます。

(ひふみ投信 運用責任者 藤野英人)

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

【東京】



ひふみアカデミー

月2回発行される運用レポート「ひふみのあゆみ」に沿って、運用担当者がどのような視点で経済・株式相場を考え、銘柄を選択しているかなどについてお話しいたします。ひふみ投信について、投資哲学や具体的な特徴・しくみについて詳しく知りたいお客様や、他の投資信託との違いが知りたいお客様向けのセミナーです。

12月8日(火) 19:00 ~ 20:30 レオス・キャピタルワークス 会議室

東京都千代田区丸の内1-11-1 パシフィックセンチュリープレイス丸の内27階
(JR東京駅 八重洲南口より徒歩3分 / 東京メトロ 銀座線「京橋駅」より徒歩7分)

地図はこちら→ <http://www.rheos.jp/about/overview/access.html>



ひふみフォーラム

主にひふみ投信の商品概要やサービスについてご説明します。

【福岡】 12月19日(土) 14:00 ~ 16:00 (予定) アクロス福岡 (先着50名)

福岡県福岡市中央区天神1-1-1

(西鉄大牟田線 西鉄福岡駅 徒歩10分 / 地下鉄空港線 天神駅東口 徒歩3分
/ 地下鉄七隈線 天神南駅5番出口 徒歩3分)

地図はこちら→ <http://www.rheos.jp/hifumi/seminar/fukuoka2009Sep.pdf>



ひふみサロン

①くつろぎのある生活 ② お金と向き合う(お金の活かし方) ③ これからの経済や社会を考える のいずれかのテーマに沿って「ゆたかな暮らし」についてのヒントを得るセミナーです。

毎回あらゆるジャンルの各界でご活躍のゲストをお呼びしてお話を伺います。このため、「ひふみサロン」ではひふみ投信の運用に関するご説明や質疑応答は特になしとさせていただきます。

12月以降の予定については、近日中にホームページ等でご案内します。どうぞご期待ください。

◆◆◆◆ お申込み方法 (下記の中からお選びください) ◆◆◆◆

- ・ ホームページ <http://www.rheos.jp/func/seminarIntro.jsp> からお申込みください。
- ・ お電話 コミュニケーション・センター(03-6266-0123)までご連絡ください。(平日9~17時)
- ・ E-mail cc@rheos.jp まで、①お名前 ②ご希望の日時 ③ご連絡先電話番号をご連絡ください。

セミナー開催場所を探しています(全国)

より多くのお客様にお会いするため、私どもは東京以外の地域にも積極的に出かけたいと考えています。例えば、個人投資家のお集まりやファイナンシャルプランナーの会合等、「ひふみ投信」についてご説明できる場所やお客様をご紹介していただくことが出来る場合、ぜひともご一報をくださいますようお願いいたします。(cc@rheos.jp または 03-6266-0123)



・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客さまご自身で行なっていただきますようお願いいたします。

◆「ひふみ投信」の概要について ※詳しくは投資信託説明書(目論見書)をご確認ください

商品分類	追加型投信／内外／株式	
当初設定日	平成20年10月1日	
信託期間	無期限	
決算	毎年9月30日(休業日の場合、翌営業日)	
収益の分配	決算時に収益分配方針に基づいて分配を行いません。	
お申込み	お申込単位	10,000円以上1円単位の金額指定でお申し込みください。 なお、収益分配金の再投資は、1円以上1円単位となります。
	お申込価額	ご購入のお申込受付日の翌営業日の基準価額となります。
	お申込受付日時	当社営業日の9時～15時までとなります。(半日営業日は11時まで)
途中換金	途中換金(解約)単位	1口以上または1円以上
	解約価額	「解約請求受付日」の翌営業日の基準価額となります。
	受付日時	当社営業日の15時(半日営業日は11時)までとなります。 解約のご請求は、お電話による受け付けのみとなります。
課税関係	収益分配時の普通分配金、一部解約時および償還時の差益に対して課税されます。 ※今後税法が改正された場合などには、課税関係が変更になる場合があります。	

◆「ひふみ投信」に係るリスクについて

「ひふみ投信」は、国内外の株式を組み入れるため、株価変動の影響を大きく受けます。一般に株式の価格は、個々の企業の活動や業績、国内および国外の経済・政治情勢などの影響を受け変動するため、株式の価格が下落した場合には基準価額は下落し、投資元本を割り込むことがあります(株価変動リスク)。外貨建資産を組み入れた場合、為替レートの変動の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。投資国・地域の政治・経済情勢や株式を発行している企業の業績、市場の需給等、さまざまな要因を反映して、「ひふみ投信」の基準価額が大きく変動するリスクがあります(為替変動リスクとカントリーリスク)。したがって、お客様(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。この他には、流動性リスクや信用リスク等があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

◆お客様の負担となる費用について

◇お客様に直接ご負担いただく費用：ありません

申込手数料・換金(解約)手数料・信託財産留保額 は一切ありません。

なお、「振込購入」に際しての送金手数料はお客様負担となります。

◇お客様に間接的にご負担いただく費用：次のとおりです

信託報酬	信託財産の純資産総額に対して年1.029%(税抜年0.980%)
監査費用	信託財産の純資産総額に対して年0.00525%(税抜年0.005%)
その他の費用	組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料(それにかかる消費税) 先物取引・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管等に要する費用 租税、信託事務の処理に要する諸費用および受託会社の立替えた立替金の利息など

※「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり事前に料率、上限額等を表示することができません。

～お問い合わせ先～

コミュニケーション・センター

電話： 03-6266-0123 (平日9時～17時)

メール：cc@rheos.jp

・本資料は、レオス・キャピタルワークス(以下「当社」といいます。)が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

・本資料の作成にあたり、当社では情報の正確性等について細心の注意を払っておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

・本資料に掲載されている市場見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。

・投資信託の取得の申込みにあたっては、投資信託説明書(目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行なっていただきますようお願いいたします。